



## Q 施政方針の重点施策は

春緑クラブ  
齊藤 佐一 議員

## A 持続可能な政策を推進

**Q1** 既存企業への支援を拡充し、産学官連携による活力ある人材と豊富な自然を生かした発展的な施策展開を図るべきと思うが。

**A1** 新総合計画において最重要政策と位置づけ、基本方針、ビジョンを明確にし、情報収集します。

既存企業と新たな企業創出の具体策として、産学官連携コーディネーター事業に取り組んでいます。

**Q2** 西リサーチパークの企業誘致、地元企業とベンチャー企業への支援育成の具体策は。

**A2** 企業立地補助金を見直し1/10から2/10に拡充、新設土地要件1億円を5000万円に緩和、土地リースに対する補助を新設ベンチャー企業支援事業新設など環境づくりを展開していきます。



岩手大学と相互友好協定を調印

**Q3** 中心拠点構想を新総合計画よりはずした意図は。

**A3** 社会情勢の変化、村財政の逼迫などから公共施設整備が困難な状況にあり実施は難しいと考えています。

**Q4** 農業振興のバックボーンと推進策は。

**A4** 農業の持つ多面的機能を継続發揮させるため「人、組織」を育成し、強い意欲を持った農業者として知識や技術および地域からの信頼等により、地域を担う人材を支援していきます。

**Q5** 京都議定書発効による環境保全策は。

**A5** 村環境基本条例により、地球温暖化対策に取り組み、国などの、個別の支援制度を広報などにより周知に努めます。

**Q6** 幼・保 小中教育施設における児童安全対策の現状は。

**A6** 施設独自の危機管理マニュアルの作成、防犯カメラや各教室のインターホンの設置、PTAや地域警察と連携し安全確保に努めます。